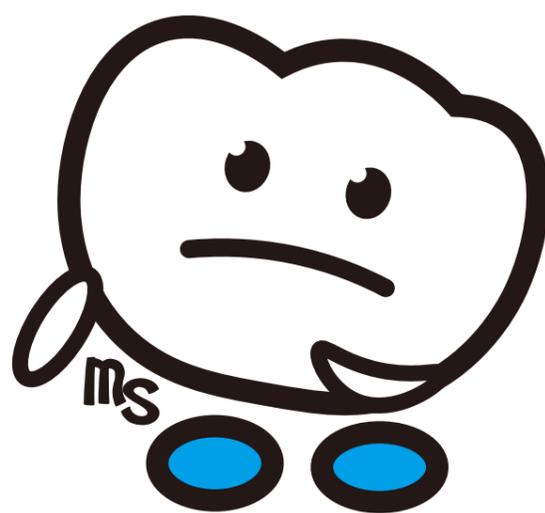
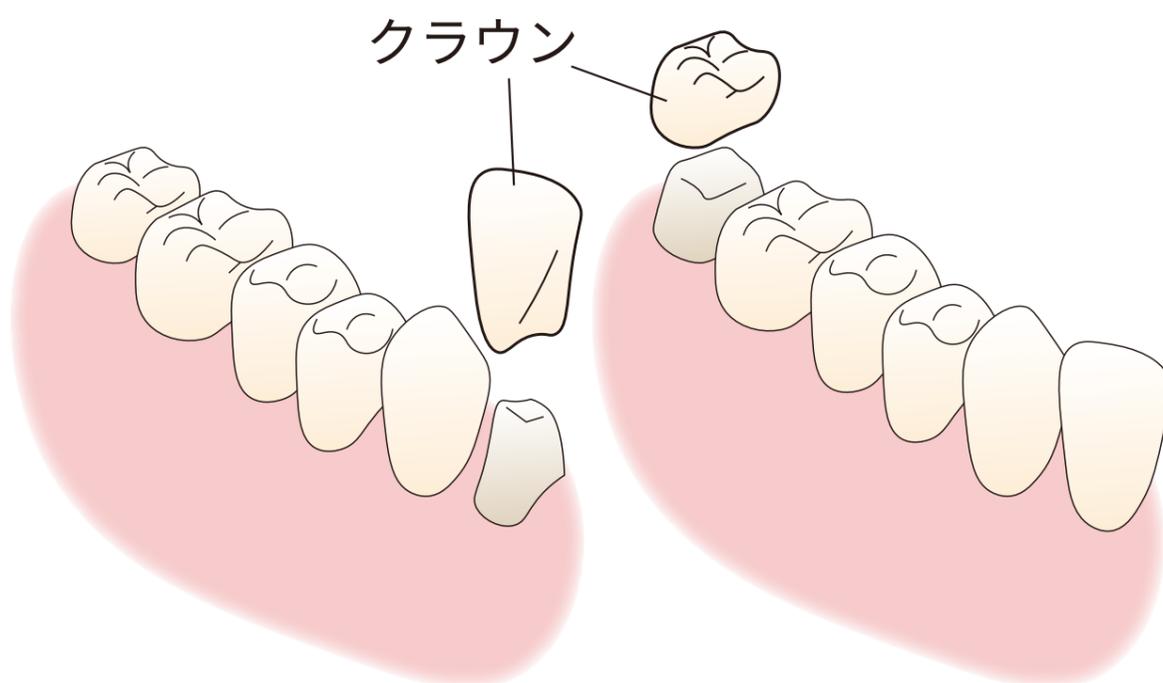


当院がお勧めする
「ジルコニア冠」って？

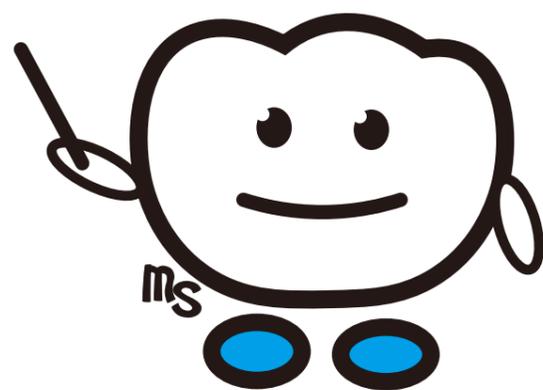
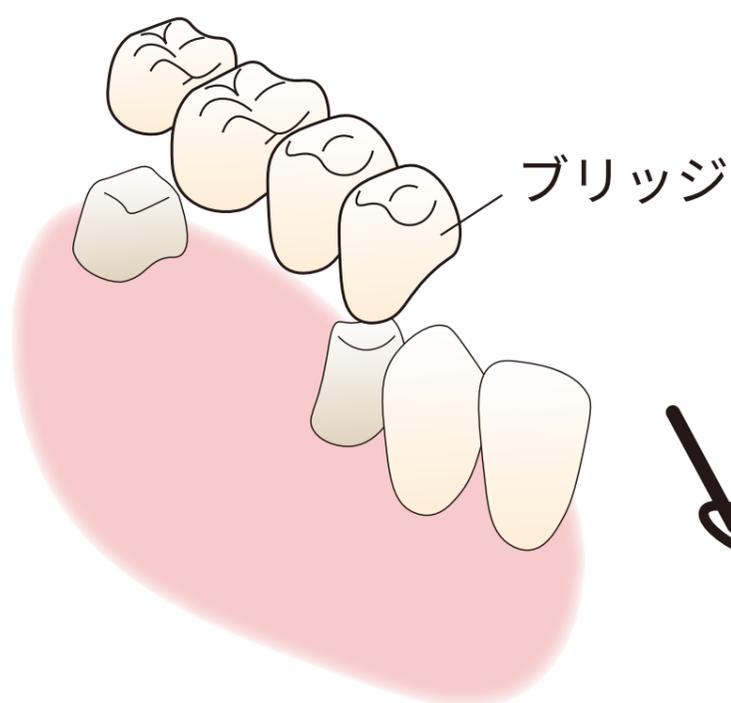


むし歯治療の際、削った歯に被せるものを
クラウン、またはブリッジとといいます。

【1歯ずつのむし歯修復】

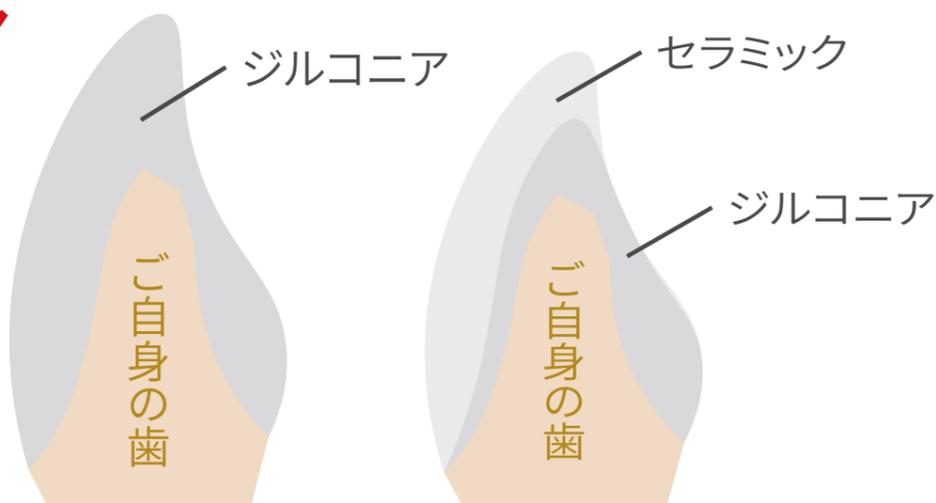


【中間の歯を失った場合】

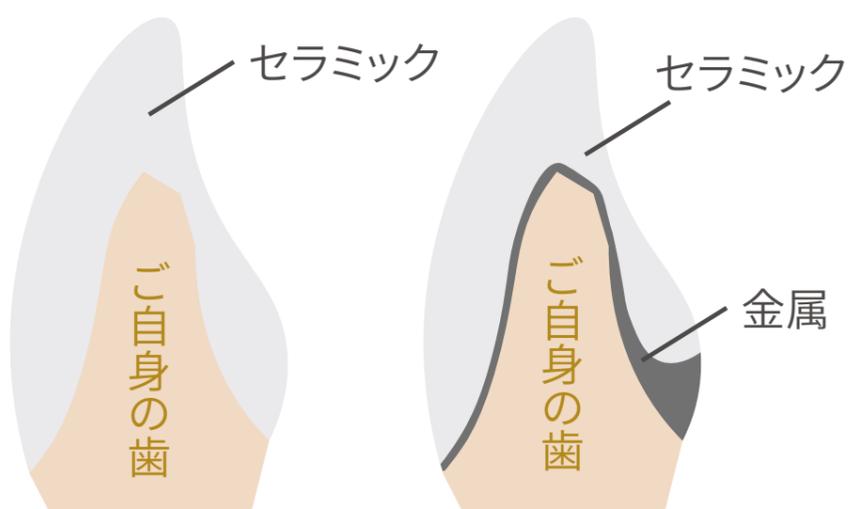


クラウンブリッジには様々な材料の選択肢があり、それぞれに利点があります。

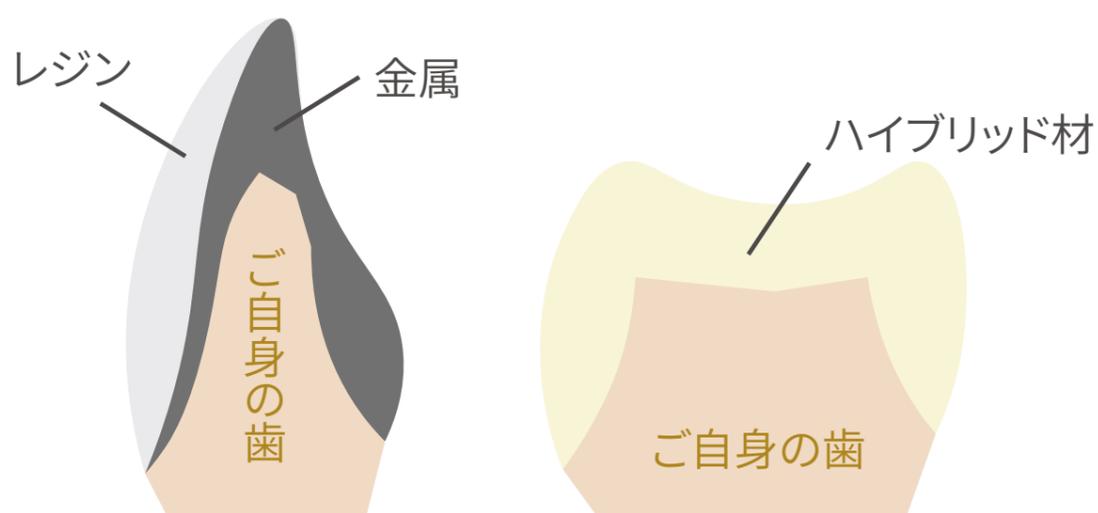
ジルコニア



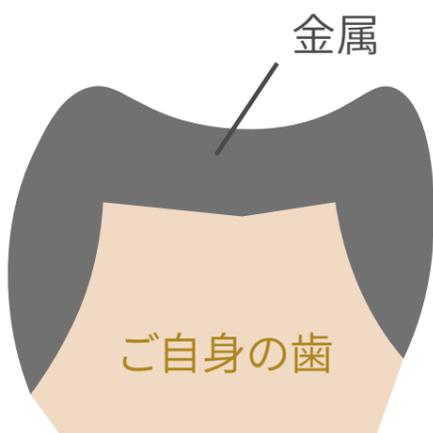
ジルコニア以外のセラミック



プラスチック系材料 (レジン等)



金属系材料

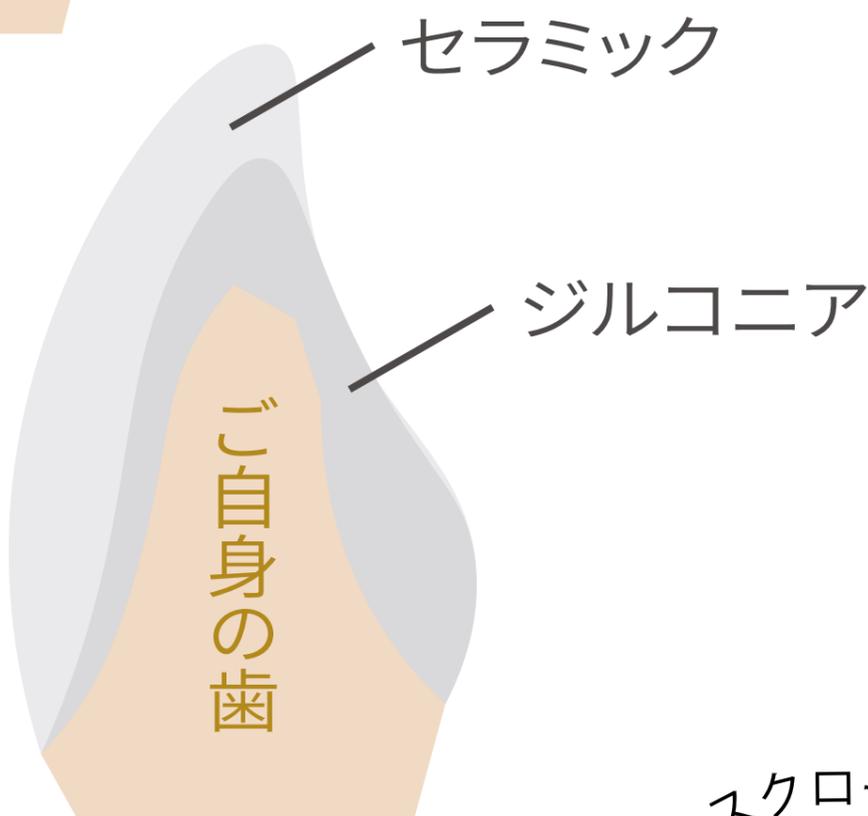


クラウン・ブリッジの様々な材料

ジルコニア

利点:

色調が自然。従来のセラミックと比較して
耐久性が大幅にアップ。

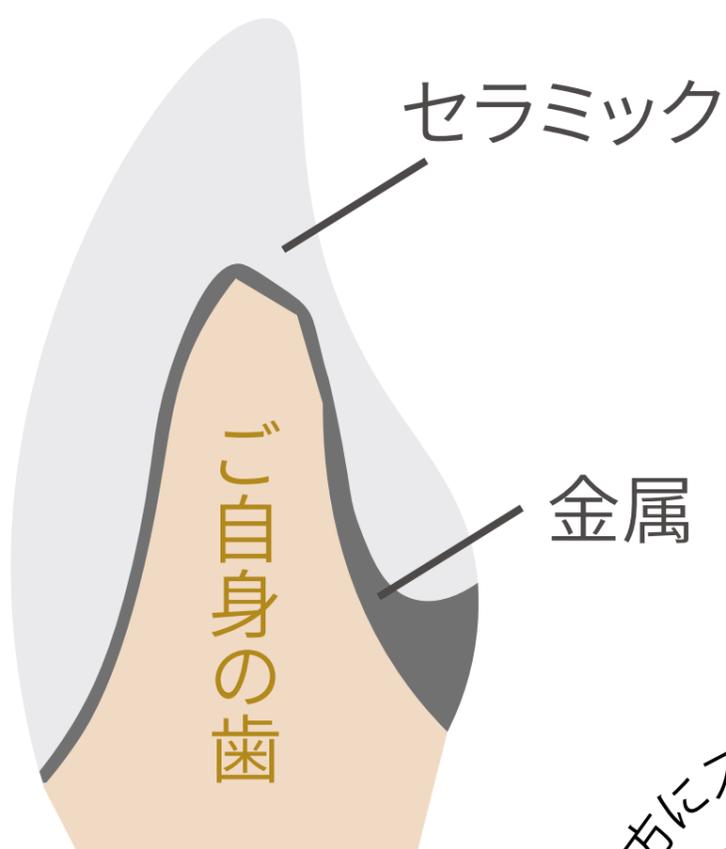


クラウン・ブリッジの様々な材料

ジルコニア以外のセラミック

利点:

透明度が高く、自然な色調。

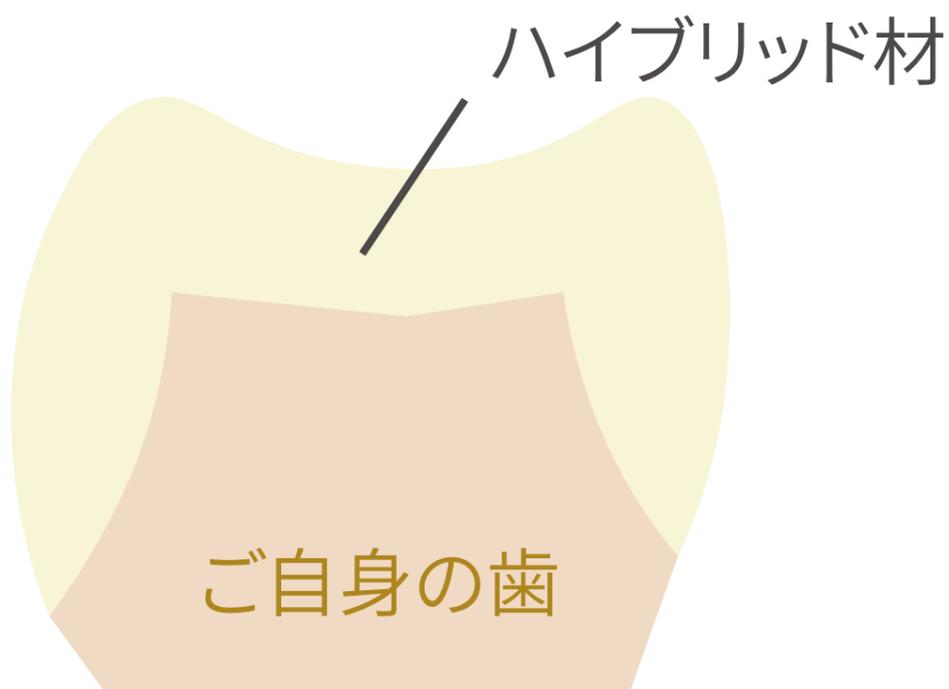
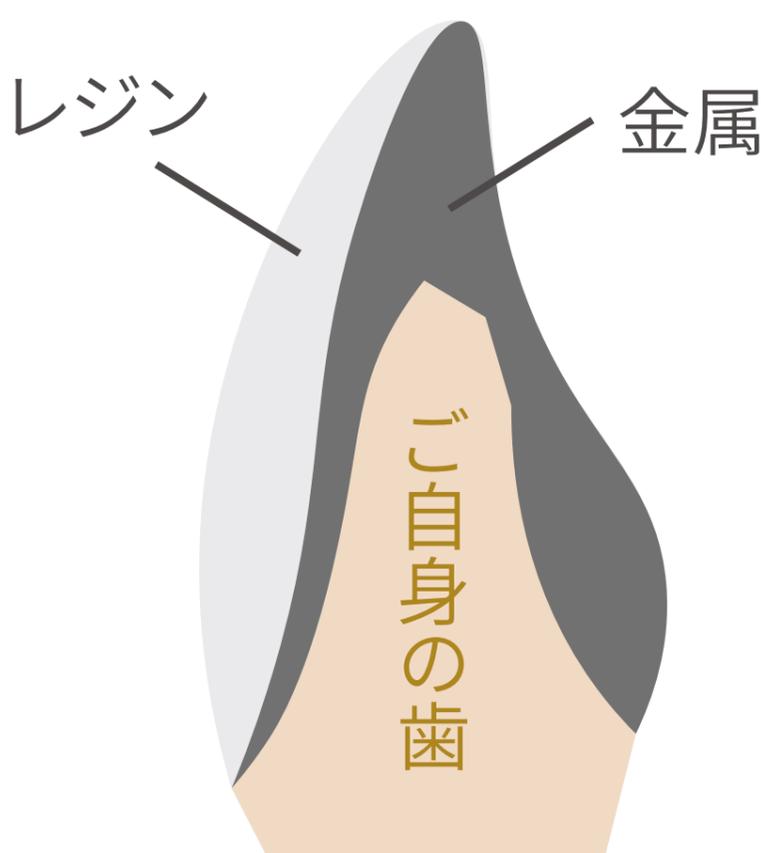


クラウン・ブリッジの様々な材料

プラスチック系材料(レジン等)

利点:

設計により保険が適用され、治療費を抑えられる。

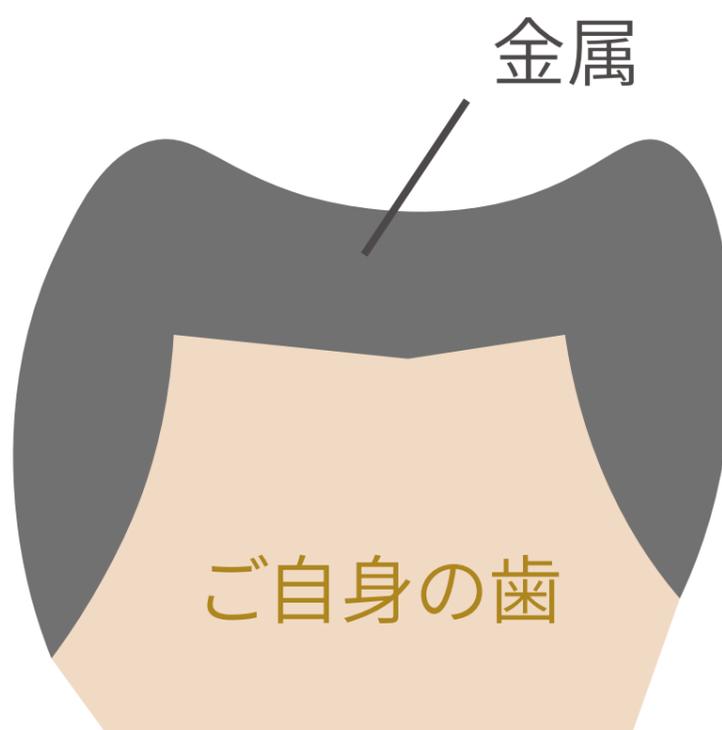


クラウン・ブリッジの様々な材料

金属系材料

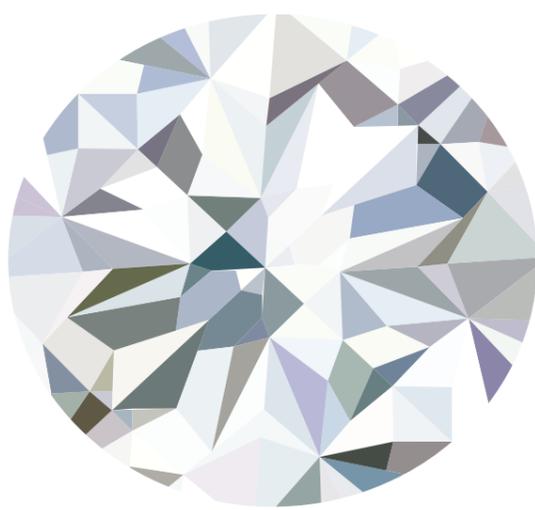
利点:

金属の種類によっては保険が適用され、治療費を抑えられる。



ジルコニアってどんな材料

人工ダイヤモンドとして使用される材料ですが、十分な強度と生体親和性が認められ、人工関節にも使用されています。



特別な訓練を受けた歯科技工士が、コンピューター上で貴方の歯を設計します。



ジルコニアってどんな材料

歯科材料としても注目され、技術の著しい進化もあって、高精度での修復物製作が可能になってきました。



最新の精密切削機により、コンピューター制御のもと歯が製作されます。



ジルコニアってどんな材料

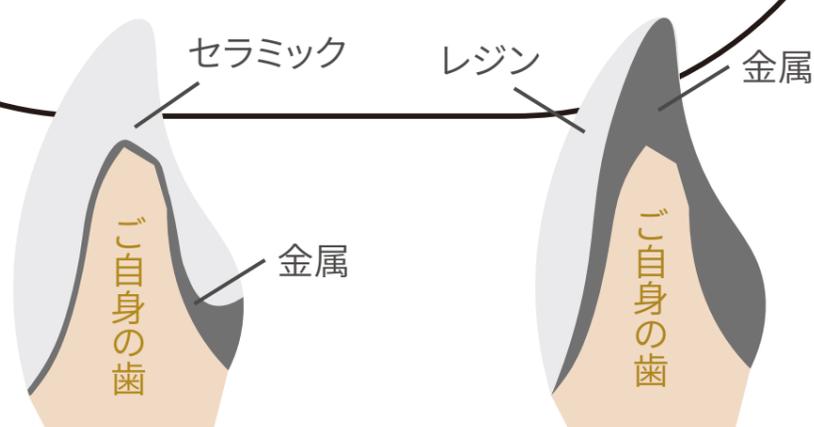
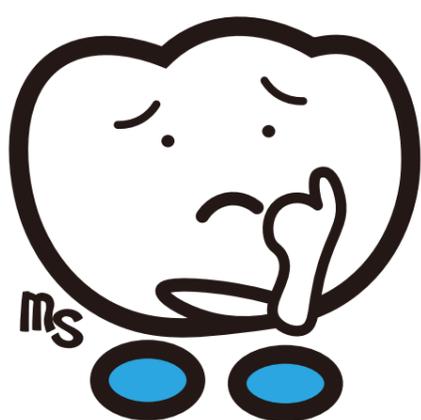
自然な色調なため、ご自身の歯とも違和感なく調和がとれます。

また、十分な強度を有し、欠けるおそれも少なくなりました。

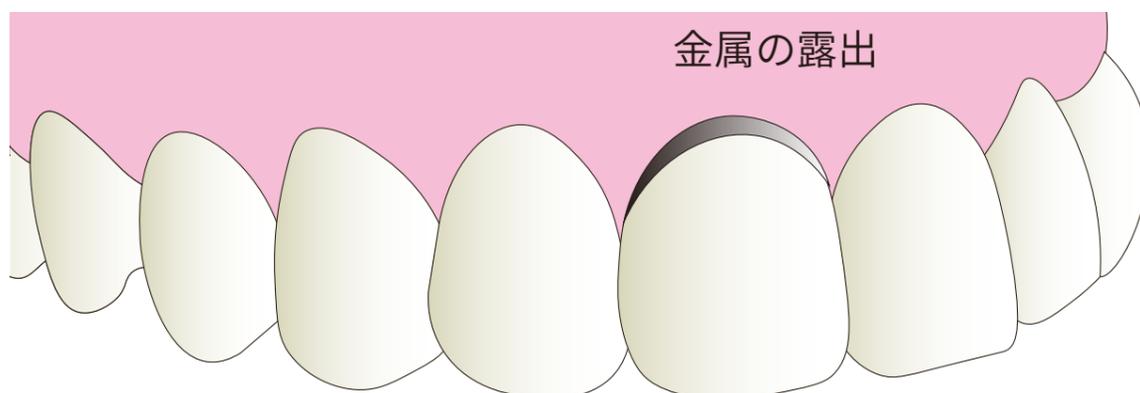


金属を内部に使用する歯と比べて

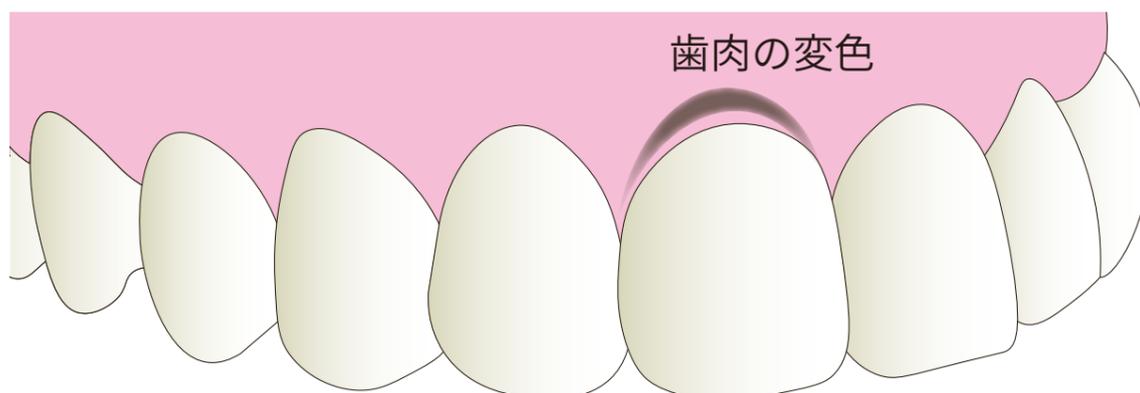
金属を内部に使用する歯は、月日を経つと歯肉が退縮し、金属が露出する「ブラックライン」、金属イオンの流出で歯肉が変色する「メタルタトゥー」という現象が起きることがあります。



【ブラックライン】

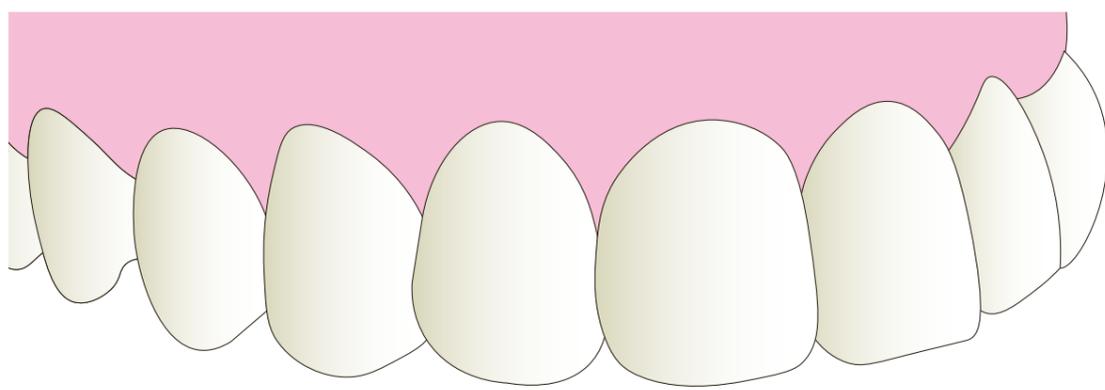
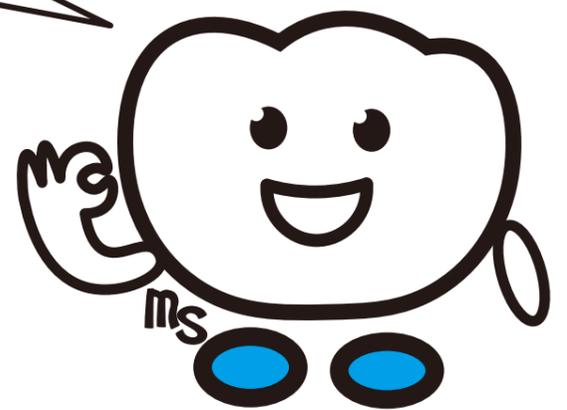
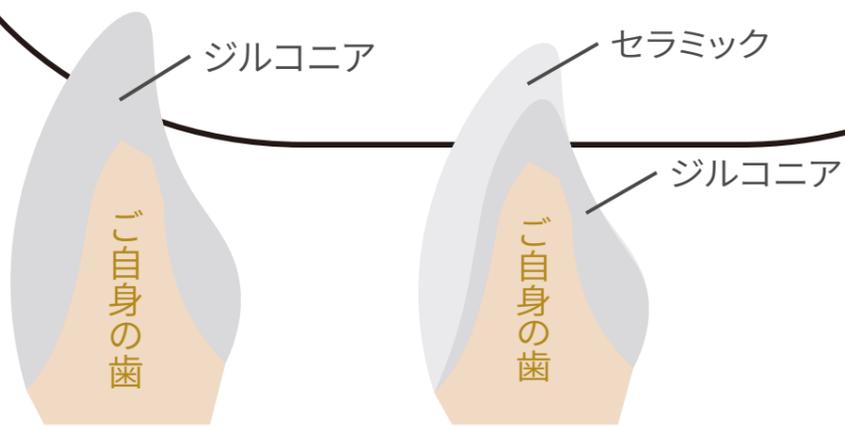


【メタルタトゥー】



金属を内部に使用する歯と比べて

ジルコニアの場合は金属を使用しないため、前述のような経年変化がありません。



よくあるご質問



Q:治療の流れは従来の材料と変わりますか？

A:従来の材料と同じように進みます。

1. 土台となるご自身の歯を削り、型を取ります。
2. 仕上がった歯をお口にセットし、噛み合わせを調整します。
3. 噛み合わせの確認が終わり、問題がなければ終了です。

Q:ジルコニア材はどの程度持ちますか？

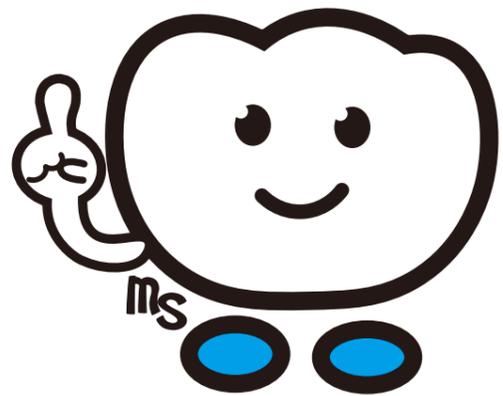
A:ジルコニア材は従来のセラミックと比べ、大幅に強度を増しています。メンテナンスやお口の中の状態によりますが、材料的には半永久的に持ちます。

長く持たせるためにも、定期的なメンテナンスをしっかりと行いましょう。

※かなり強い衝撃で欠ける可能性があります。



ジルコニアは、きわめて破壊、劣化に強い材料です。



- 自然な色調
- 高い強度
- 経年的な色の変化がない



ジルコニアの歯を選びませんか？

